

役僧・寺務員募集のお知らせ

この度、新規事業の立ち上げに伴い新入職員の募集をいたします。寺務全般に興味があり、利他のことを持って奉仕的に業務に邁進していただける方が望ましく思います。世のため人のために働ける人。自己犠牲、滅私奉公の中で人をしあわせにしていくことが自らのしあわせと思える人。そんな人たちが働いている職場です。当院では徹底して本来の正しい自己と向き合ってください決して群れることなく自己の追求を目指します。一人一人が自立して人生の真の意味を模索していきます。見性院村という理想郷としての寺院コミュニティ構想にあなたも参加してみませんか。

住居につきましては院内にゲストルーム(無料)、院外にワンルーム(家賃1ヵ月2万円)を用意してあります。厳しい書類選考、面接、小論文試験がございますが我こそはと思う方は応募してきてください。

一.) 応募条件—捨て身でやれる方。何事にも挑戦できる人。以上

『ブツダのことば』「学識豊かで真理をわきまえ、高邁(こうまい)、明敏な友と交われ。いろいろと為になることがらを知り、疑惑を除き去って、犀の角のようにただ独り歩め。」『スッタニパータ』の58番目の韻文

仏教では「悩みの原因となる対人関係から距離をとる」という意味での孤独を勧めると共に「優れた友との交流」を勧めます。一見して矛盾するように思われますが、そのねらいは真に独立した人格を形成するためにはどちらも必要ということなのです。

『道元(禅師)のことば』「仏道をなろうというのは、自己をなろうなり。自己をなろうというのは、自己をわするなり。自己をわするというのは、万法に証せらるるなり」『正法眼蔵(しょうぼうげんぞう)』「現成公案(げんじょうこうあん)」より

令和2年11月18日

見性院住職